PICTURE EMPHASIZING CIRCUIT

Publication number: JP1120682 Publication date: 1989-05-12

Inventor: KURODA ICHIRO

Applicant: NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- international: G06T5/20; G06T5/20; (IPC1-7): G06F15/68

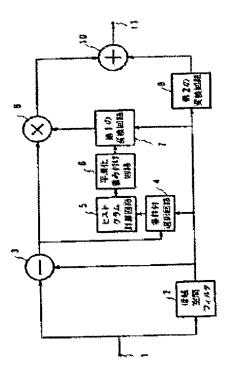
- European:

Application number: JP19870279732 19871104
Priority number(s): JP19870279732 19871104

Report a data error here

Abstract of JP1120682

PURPOSE:To make an input picture more visible by applicably emphasizing a detail signal according to the characteristics of the input picture. CONSTITUTION:An average local intensity signal for an input picture signal is obtained by a low pass space filter 2, a further, it is subtracted from the input picture signal by a subtracter 3, and the detail signal of the input picture is obtained. Next, the histogram of the average local intensity of a picture element selected by a selecting circuit 4 with conditions is obtained by a histogram calculating circuit 5. Further, the amplifying function of the detail signal for the average local intensity signal is obtained by a smoothing weightening circuit 6. The amplifying function of the detail signal for the average local intensity signal is obtained by a converting circuit 7, and from this, the detail signal is amplified by a multiplier 8. A converting circuit 9 outputs a conversion value set beforehand for the output of the low pass space filter 2, and an adder 10 adds the output of the multiplier 8 and the output of the converting circuit 9, and outputs them to an output terminal 11.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

19 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-120682

60 Int Cl 4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 平成1年(1989)5月12日

G 06 F 15/68

4 0 5

8419-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

図発明の名称

画像強調回路

创特 願 昭62-279732

23出 願 昭62(1987)11月4日

勿発 明者 \blacksquare

一朗

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目33番1号

①出 願 日本電気株式会社 人

四代 理 人 弁理士 内 原

明細書

発明の名称

画像強調回路

特許請求の範囲

入力画像信号に低域空間周波数ろ波を行なう低 域空間フィルタと、前記入力画像より前記低域空 間フィルタの出力を除去し高域信号を得る手段 と、前記低域空間フィルタの出力に応じて前記高 域信号を増幅する手段と、前記低域空間フィルタ の出力に対し、振幅の小さい成分は増幅し振幅の 大きい成分は減衰させることにより振幅の幅を減 少させる振幅変換回路と、前記振幅変換回路の出 力と前記増幅された高域信号とを加える加算器と からなる画像強調回路において、前記高域信号の 振幅が定められた 範囲に有る 画素の低域空間フィ ルタの出力の振幅のヒストグラムを求める手段 と、前記振幅のヒストグラムを平滑化し重み付け を行なう手段とを備え、前記平滑化され、重み付 けされた振幅のヒストグラムにより増幅関数を決 定し、前記低域空間フィルタの出力に応じた高域 信号の増幅を行なうことを特徴とする画像強調回

発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はロボットの目やファクトリ・オートメ ーション用監視カメラなどからの信号から鮮明な 画像信号を抽出する回路に関する。

(従来の技術)

従来、不鮮明画像から鮮明な画像を得る方式と して、アロシーディングズ オブ アイシーエイ エスエスピー (Proceedings of ICASSP)1981年の 1117頁より1120頁記載の方式が知られている。こ の方式は画像が不鮮明なる理由が、第2図(a) に示すようにインテンシティの極端に弱い部分も しくは強い部分において映写機のダイナミックレ ンジの制約から画像の細かい変動信号が十分に記 録されないまま画像信号として出力される点に有 るとして、好ましい処理は第2図(b)に示すよ うにインテンシティの極端に弱い部分や強い部分 は各々インテンシティを大きくもしくは小さく し、その分、細かい変動信号を増強するようにし ている。

第3団は以上の方式を実現する従来の画像強調 回路の構成図であり、端子1から入力された画像 信号は低域空間フィルタ2に入力され、低域空間 フィルタ2により平均的局部インテンシティ信号 が出力される。一方、端子1より入力された画像 信号は減算器3に入力され、減算器3において低 域空間フィルタ2からの平均的局部インテンシテ ィ信号が除去され、画像の細部信号のみが得られ る。この画像の細部信号を強調すべく、平均的局 部インテンシティ信号は非線形な重み付けを行な う第1の変換回路7を介して乗算器8に伝えられ る。つまり第1の変換回路7は平均的局部インテ ンシティ信号が極端に弱い部分もしくは強い部分 における画像の細部信号のみを選択的に増幅すべ く大きな値を出力するようになっている。また、 この様に画像の細部信号を強調して平均的局部イ ンテンシティ信号に加えると画像のダイナミック

レンジの範囲を超える可能性があるため、第2の 変換回路9により平均的局部インテンシティ信号 を修正し、修正された平均的局部インテンシティ と乗算器8の出力である強調された画像の細部信 号を加算器10で加えあわせ、出力端子11から 出力する。この結果、インテンシティの強すが り弱すぎたりする部分は調整を加えられて出力で き、画像強調が行なえることになる。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしながら、従来方式では、インテンシティが適切な部分はなるべくそのままにしてる平均になると、増幅すべき細部信号が存在する中のレベルが入力画像のでは、重み付け回路5、6の移住を持たせない限り良い結果が得られない。ではないで、写真などの静止画を処理する場合にはならで重み付け回路5、6の特性を定めなければならず、さらに、テレビカメラからの信号を

処理するには不都合であった。

本発明の目的は入力画像の特性に応じて重み付け回路の最適な特性を定め得る画像強調回路を提供することにある。

(問題点を解決する為の手段)

 ラムにより増幅関数を決定し、前記低域空間フィルタの出力に応じた高域信号の増幅を行なうことを特徴とする。

(作用)

作成されたヒストグラムは増幅すべき高域信号が集中する平均的局部インテンシティに対しては 大きな値をとるため、入力画像信号の高域信号に 対し平均的局部インテンシティに対応するヒストグラムの値に比例した値を増幅係数として乗ずる ことにより、増幅すべき細部信号に対して必要な 増幅が行なうことができる。

(実施例)

次に本発明の実施例を図面を参照しながら説明する。

本発明の画像強調回路では低域空間フィルタ2により入力画像信号に対する平均的局部インテンシティ信号を求め、さらにこれを減算器3により入力画像信号から減ずることにより入力画像の細

第1図は本発明の一実施例であり、入力端子 1、低域空間フィルタ2、減算器3、条件付選択 回路4、ヒストグラム計算回路5、平滑化重み付 け回路 6、第1の変換回路7、乗算器8、第2の 変換回路9、加算器10、出力端子11から構成 されている。低域空間フィルタ2は入力端子1か ら入力された画像信号に対し低域空間周波数ろ波 を行なうもので、昭和60年度電子通信学会情報 システム部門全国大会講演番号168記載の図1 に示すものが利用できる。減算器3は入力端子1 から入力された画像信号から低域空間フィルタ2 の出力を除去して入力画像の細部信号を出力す る。条件付選択回路4は、減算器3の出力する細 部信号の振幅があらかじめ定められた微小雑音信 号振幅レベル以上であると同時に既に鮮明に見え ると判断されるあらかじめ定められた振幅レベル 以下であるかを判定し、上記条件を満たす画案に 対する低域空間フィルタ2の出力を選択出力す る。ヒストグラム計算回路5は条件付選択回路で 選択された画素に対する振幅のヒストグラムを計

部信号を求める。つぎに入力画像に応じた高域信 時に対する増幅特性を求める為、まず条件付選択 回路4により減算器3で求められた細部信号から 増幅すべき画素を選択し、ヒストグラム計算回路 5 により選択された画素の平均的局部インテンシ ティのヒストグラムをもとめる。さらに、これを 平滑化重み付け回路6によりヒストグラムの平滑 化及び人間の視覚特性を補償する重み付けを行な って平均的局部インテンシティ信号に対する細部 信号の増幅関数を求める。つぎに第1の変換回路 7 により平均的局部インテンシティ信号に対する 細部信号の増幅係数を求め、これにより細部信号 を乗算器フを用いて増幅する。一方、低域空間フ ィルタ2の出力は第2の変換回路9により、振幅 の小さい成分は増幅し振幅の大きい成分は減衰さ せることにより振幅の幅を減少させる。最後に加 算器10により増幅された細部信号と振幅の幅を 減少させた平均的局部インテンシティ信号との加 算を行なうことにより、出力端子11より入力画 **像をダイナミックレンジを増加させずに鮮明化し**

た画像を得ることができる。

(発明の効果)

以上説明したように、本発明に従えば入力画像 の性質に応じて適応的に細部信号を強調させるこ とが可能となり入力画像を鮮明化することができる。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す図、

第2図は従来の方式の原理を示す図、

第3図は従来の画像強調回路の一例を示す図で ある。

図において

1 … 入力端子、

2 … 低域空間フィルタ、

3 … 減算器、

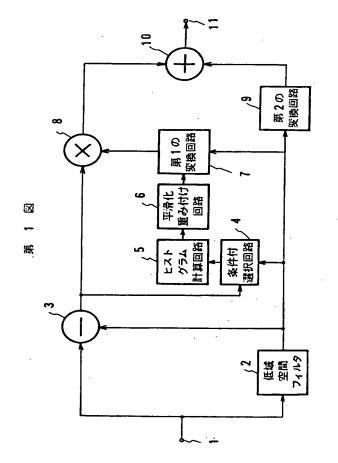
4 …条件付ヒストグラム計算回路、

5 … 平滑化重み付け回路、

6 … 第1の変換回路、

7 … 乘算器、

8…第2の変換回路、



9 … 加算器、

10…出力端子。

代理人 弁理士 内原 晋

